

2025年7月25日

関係団体 殿

公益財団法人日本医療機能評価機構
医療事故情報収集等事業
執行理事 後 信

医療事故情報収集等事業 第81回報告書の訂正について

平素より本財団の実施する事業にご理解、ご協力をいただき、感謝申し上げます。

2025年6月に送付いたしました医療事故情報収集等事業 第81回報告書の分析テーマ「胃瘻・腸瘻の造設・カテーテル交換や管理に関連した事例」において、修正が必要な内容がございました。謹んでお詫び申し上げますとともに、別添の正誤表の通り訂正させていただきます。

なお、ホームページに公表しておりますPDFはすでに差し替え済です。

今後とも本事業の一層の推進に努めてまいりますので、何卒ご理解のほど宜しくお願い申し上げます。

医療事故情報収集等事業 第 81 報告書

正誤表

ページ	誤	正
27	添付文書には、短期的使用胃瘻栄養チューブの使用期間は 30 日以内、長期的使用胃瘻用ボタンの交換の目安は 4 ヶ月と記載されている。	報告された事例で使用していた胃瘻カテーテルの添付文書には、短期的使用胃瘻栄養チューブの使用期間は 30 日以内、長期的使用胃瘻用ボタンの交換の目安は 4 ヶ月と記載されている。
35	接続チューブは <u>ディスポーザブル製品</u> ではなく、 <u>洗浄・消毒をして継続して使用する再使用可能製品</u> である。	接続チューブには、 <u>単回使用の製品と洗浄・消毒をして繰り返し使用する製品</u> がある。
37	(専門分析班の議論) ・接続チューブについて知らなければ、他のディスポーザブル製品と混同して捨ててしまう可能性がある。日勤看護師は新人であり、院内または病棟内で教育できていたか振り返る必要がある。	(専門分析班の議論) ・ <u>繰り返し使用する接続チューブであることを知らなければ</u> 、他のディスポーザブル製品と混同して捨ててしまう可能性がある。日勤看護師は新人であり、院内または病棟内で教育できていたか振り返る必要がある。
39	(専門分析班の議論) ・接続チューブは <u>ディスポーザブル製品ではないため廃棄しないこと</u> を周知することは重要である。	(専門分析班の議論) ・接続チューブが <u>洗浄・消毒して繰り返し使用する製品であれば</u> 、 <u>廃棄しないことを周知することが重要である</u> 。
44	【ボタン型胃瘻カテーテル用の接続チューブの保管管理】 ・ボタン型の胃瘻カテーテルの接続チューブは、 <u>洗浄・消毒して繰り返し使用する</u> 。接続チューブの廃棄・紛失や、患者の退院時の渡し忘れがないよう、接続チューブの取り扱いについて院内または病棟内で教育する。	【ボタン型胃瘻カテーテル用の接続チューブの保管管理】 ・ボタン型の胃瘻カテーテルの接続チューブには、 <u>洗浄・消毒して繰り返し使用する製品がある</u> 。接続チューブの廃棄・紛失や、患者の退院時の渡し忘れがないよう、接続チューブの取り扱いについて院内または病棟内で教育する。

○第 81 回報告書 PDF

https://www.med-safe.jp/pdf/report_81.pdf

○分析テーマ：【1】胃瘻・腸瘻の造設・カテーテル交換や管理に関連した事例②

https://www.med-safe.jp/pdf/report_81_T001.pdf

※ホームページの PDF は差し替え済です。